

# 法華寺だより



## 慶祝新春

謹んで新春のお慶びを申し上げます。今年も檀信との皆様とともに仏様にご供養できますよう祈念いたしております。  
本年は、日蓮聖人降誕八百年を祝す「立正安国・お題目結縁運動」の第三期の締めくくりの年となります。

「いのちに合掌」を日々の生活の指針とし、檀信徒の皆様とともに愚直に実践し、安穩な社会を目指します。  
数年来の懸案となつていまし

た天晴閣の有効活用を図るため、内部の改装を進めています。葬儀や法要等での利便性向上、檀信徒や子供達のクラブ活動や学びの場の活用も可能と思えます。  
また、身延山等の団体参詣なども検討課題です。

昨今は、予期せぬ事柄も肅々と処理する事が求められています。が、仏様や皆様の理解と協力がより一層大切と心新に務めます。

法華寺住職 内山智洋

合掌

「のうきよう」 納経は、追善供養などのために経典を書写し諸国の霊場に納めること。  
インドでは古

### 仏教語

くらしの中の

に埋めたり、塔

に納めて信仰すること。中国や日本の納経はこれを引き継いだものとされている。  
末法思想の流行した平安時代

末期から盛んに行われ、法華経や大般若経などが多く納められている。華麗な装飾でも有名な「平家納経」は、平清盛が広島の大蔵神社を信仰して、平家一門の繁栄を願って納めたもので、法華経、無量義教、観普賢経など三十三巻ある。  
現在の朱印帖は、これが変化したものと考えられる。

【仏教語散歩】  
(さだまる新書)参照

## いざ挑戦 日蓮検定

【三級その③】

立教開宗の後、鎌倉の地で布教活動を開始した日蓮聖人が草庵を構えた地は、どれか？

- 1…片瀬龍口
- 2…由比ヶ浜
- 3…若宮大路
- 4…名越松葉谷

### 総代・世話人会より

十二月七日に本堂で、総代・世話人会が開かれ、五月末の会議で確認されていた点検改修工事が終了したとの報告等がありました。

住職からは「十二月二十日で三期務めた宗会議員の任期が終了します。ご支援有難うございました」との挨拶もありました。

- エレベーター調整
- 檀信徒会館屋上防水工事
- 本堂床下補修工事
- 本堂引き戸取り替え（木製からアルミ製へ）
- 蛍光管取り替え（事務室・天晴閣等）

- 1…片瀬龍口 佐渡流刑になる前の刑場
- 2…由比ヶ浜 伊豆の伊東へ流罪。日朗らとの別離の浜
- 3…若宮大路 法華経流布を鎌倉のこの街角でも行う
- 4…名越松葉谷 この地の草庵を拠点に布教を行うが、千二百六十年八月、暴徒に襲撃される

## ご案内

- 一月
- 元日 新年祝祷会
- 四日より 新年棚経
- 十五日 毘沙門会・初お講

- 二月
- 三日 節分・星祭り
- 十三日 行学会
- 日 荒行僧成満会

心といのちの相談所  
老若男女幾つになっても悩みや心配事の絶えないもの  
……ご来所やお電話を……  
TEL 一三三・四〇三三



今月の聖語

にんげん 人間に

せい え こと 生を得る事

すべて 希れなり

【いのちに合掌】

人間の存在は奇跡の連続の賜です。両親が出会って生まれ、更に祖父母の出会いも。この奇跡が途切れることなく十代も続くと千二十四人。この尊い「いのち」に合掌する姿を育てましょう

「祈祷鈔」より

日蓮聖人御遺文



覚書

十二月

七日 総代・世話人会

八日 積尊成道会・唱題行

十一日より 宗務 東京 (若)

(若)

十三日 行学会

十四日 忘年会

二十九日 帯刑教誨

三十日



一 休 み

●「日蓮宗信行読本」より (拾い読み) ●  
第四章 日蓮宗の葬儀と追善供養

1 日蓮宗の葬儀と追善供養

(5) お塔婆は供養の心を形に表す (一)

私達は亡き人の追善供養を色々なかたちで行っています。その一つが塔婆供養です。

・塔婆の歴史・・・塔婆は「卒塔婆」と言い、梵語の「ストウパー」が音写されたもの。二千五百年ほど前にお釈迦様が亡くなられた時、仏舍利(遺骨)は八カ所に分けられたと伝えられています。その仏舍利は、円く土を盛った場所に安置され、それが卒塔婆の

「奉仕」感謝

☆布薩会と婦人会 様 寺院等の環境整備、諸準備等々  
☆内海一夫様、相馬吉雄様 境内除雪作業



法華和讃

(五十二)

たわたみ うくもは 立ち渡る身の浮き雲も晴れぬべし

たえぬ御法の鷲の山風

宗歌

南無妙法蓮華経

菅野日彰著

「日蓮聖人のことば」より

法華経の行者としての我が心を観ると、過去の世の迷いの雲がすっかり晴れ渡り、仏性の名月が光り輝いている。

身延山に吹く風は、お釈迦様が霊鷲山において絶えず説いておられる法華経の教えやお題目・南無妙法蓮華経として感じられる。なんと喜ばしいことであろうか

編集後記

◆明けましておめでとうございます。より善い年を迎えたい。願いを込めて新年を迎えました。◆国の内外は多事多難ですが、個人的には体調等に自信喪失。◆他人から「お年ですから」「年齢相応です」で済まされる。◆しかし「だからどうすればいいんだ」「大人しく引込んでいけばいいのか」等と聞き直る元気は無し。◆...◆こんな思いじゃ嫌です。◆から元気で頑張ります。◆山崎記

参照・引用

- ※日蓮聖人聖語カレンダー
- ※「日蓮検定」
- ※「日蓮宗信行読本」
- ※「日蓮と日蓮宗」
- ※「仏教語散歩」等々